

科目名		授業形態	担当教員名	
生体計測装置学 I		講義	宮下 久美子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
生体計測の仕組みと測定原理、機器、システムの構成について説明する。個々の装置の特性を解説し、実際にどのようにして測定するのか、また測定により得られたデータの意義についても概説する。				
授業の到達目標				
生体計測の基礎を理解し、臨床現場で用いられる生体計測装置の構造および得られたデータについて理解することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	生体計測の基礎(1)			
2	生体計測の基礎(2) 演習問題			
3	心電図計測(1) 心電計の原理			
4	心電図計測(2) 心電図波形の解析・病態			
5	心電図計測(3) 演習問題			
6	医療用テレメータ・心電図モニタ・心磁計測(1) 測定原理・装置の構造			
7	医療用テレメータ・心電図モニタ・心磁計測(2) 演習問題			
8	脳波計測・筋電図計測(1) 測定原理・装置の構造			
9	脳波計測・筋電図計測(2) 演習問題			
10	スパイロメータ(1) 測定原理・装置の構造			
11	スパイロメータ(2) 演習問題			
12	パルスオキシメータ・カプノメータ(1) 測定原理・装置の構造			
13	パルスオキシメータ・カプノメータ(2) 演習問題			
14	血液ガス(1) 測定原理・装置の構造			
15	血液ガス(2) 演習問題			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
臨床工学講座 生体計測装置学		石原謙	医歯薬出版	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				